

こしば新聞

令和2年8月25日(火) 24号

コロナから地域を守る

風評被害から地
域経済を守る

7月中旬に大井町でクラスターが発生以降、大井町駅周辺の商店街は思わぬ風評被害を受けました。報道では7月28日にお昼の報道番組を皮切りに大井町駅の東口に撮影が入りましたことから、クラスターの被害を受けていないお店までもが、お客様の足が遠のく状況となりました。そればかりでなく、大井町全体の客足が減り、たとえば東口から離れた西口にある大井の三つ又商店街までもが今なお影響を受けています。

一生懸命に感染防止に取り組んできた店舗が風評被害で窮地に追い込まれている姿を見ることがすわけにはいきません。品川区が積極的に地域を守る姿勢をとれるように私も区議会の中で必死に取り組んでいきます。

一つは区内向けに品川ケーブルテレビやFMしながわを通じて商店を守るPR活動
二つ目は区外向けに報道番組、新聞などを通じて商店街が復活に向けて取り組む姿勢を流していくべきと考えます。

PCR検査

全ての区民にPCR検査の実施をすべきという意見を最近聞きます。

確かにPCR検査を全区民に行えば、現時点での陽性を正確に把握することは可能です。検査で自分が感染しているかもしれない、家族が感染しているかもしれないという不安は取り除かれます。しかし、あくまでその時点です。私は全区民に検査をすべきとは考えていません。あくまで重症化するリスクの高い高齢者の方たとえば65歳以上の方基礎疾患を保持する方に絞ったかたちでの検査をすべきと考えます。

また65歳以上の方や基礎疾患をもつ方が家族にいる方も検査を受けられるようにすべきと考えます。



【お問い合わせ先】

小芝新事務所
〒140-0014
品川区大井5-6-2-101
☎090-6106-2272
Fax03-6303-7037
※ご希望の方には新聞をお届け致しますので、ご連絡願います。



☞新聞のバックナンバーはHPに掲載しています。

敗戦から75年

今年も終戦の日、私は敗戦の日と呼んでいます。8月15日を迎えました。猛暑の中、靖国神社を今年も参拝しました。私には、インドのインパール作戦、ガダルカナル島の戦いで戦死した遠い親戚がいます。また祖父も二人とも中国大陸に出征していました。ですの先の大戦で戦陣に散ったすべての御霊にたいして感謝の気持ち伝えるために毎年靖国神社を参拝しています。靖国神社を総理や閣僚が参拝をすると必ずアジアの特定の国から批判を受けます。外交問題であると。でも祖先の霊に手を合わせることの一体何が外交問題なのでしょうか。ただただ手を合わせて、感謝をする。それ以上でもそれ以下でもありません。これからも8月15日は手を合わせていきます。